

【国道252号あいよし橋雪崩流失等に係る
南会津地方対策本部会議【第5回】を開催しました】

令和4年2月～3月にかけて発生した雪崩により「あいよし橋（南会津郡只見町大字田子倉地内）」が流失しましたが、今回の本部会議では「災害復旧事業」での実施が決定したことをお伝えするとともに、「復旧計画の概要」を説明いたしました。

再度災害防止の観点から、同様の雪崩が発生した場合でも通行が確保できるように、あいよし橋があったところから谷側に約130m移動した位置に橋を架け替えるルートで復旧します。

迂回路の安全な通行を確保し、災害復旧事業の実施が決定したことから、本日の会議をもって南会津地方対策本部会議を解散しましたが、引き続き緊張感を持って、関係者の皆さんと連携しながら、早期復旧に向けた検討を進めることをお伝えしました。

今後も引き続き、復旧の進捗情報等については事務所HP等により情報提供してまいります。

※今回の会議資料の内容については、[南会津建設事務所HP（あいよし橋の復旧に関するページ）](#)に掲載しております。

#南会津建設事務所 #南会津建設 #南会津 #福島 #東北 #建設 #土木 #只見町 #国道252号 #六十里越雪わり街道 #ふくしまの建設 #あいよし橋 #なだれ #雪崩
#minamiaidu #fukushima #japan #civil_engineering #construction #aizu #tadami #rokuzyuuri

